

# キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、冬のスポーツイベント雪合戦大会を運営する「新冠町雪合戦連盟」を紹介します。

## 【プロフィール】

新冠町雪合戦連盟は、平成23年に組織された団体で、会員は15名です。平成24年からは、新冠町体育協会にも加盟し活動しています。

町内での雪合戦の歴史は、新冠中学校の野球部が冬場のトレーニングの一環として取り入れたのが始まりでした。その後、壮瞥町で行われている昭和新山国際雪合戦大会の地区予選大会が全道各地で開かれるようになったのを機に、町内でも地域の人に参加できる大会を開こうと有志が集まり、雪合戦連盟を組織し、毎年、昭和新山国際雪合戦大会日高地区予選大会を開催しています。

雪合戦の魅力は、運動の経験に関わらず誰でも参加できることで、選手7名・監督1名が揃えば試合ができます。先日、NI・SPO(ニ・スポ)が小学生対象の雪合戦教室を開いたときは、参加者が70名を越えるなど、小学生にも人気のスポーツになっています。また、雪玉ではなく、軍手を丸めたボールを使用することで、雪の少ない日冬の冬スポーツとしても楽しむことができます。

現在は町内で盛り上がりを見せている雪合戦ですが、今後は日高管内全体に広がるように、また、一年を通して楽しめるスポーツとして定着していくように、活動を続けていきます。



## 【活動内容】

定期的な集まりはありませんが、大会前に会議を開きます。また、大会当日も運営や審判などの業務を行っています。年会費は1000円です。

## 【会員募集について】

雪合戦連盟では、一緒に大会をサポートしてくれるスタッフを募集しています。年齢・性別に関係なく、誰でも大歓迎です。また、大会に参加したいチーム、雪合戦を体験してみたい方も随時募集していますので、お気軽にご連絡ください。

(問い合わせ先：雪合戦連盟小林 ☎ 090-6219-2614)

## 小竹町長の動静：12・1月分

12月●2日、人口減少社会における魅力あるまちづくり検討会、北海道町村会理事会(札幌市)●9日、川越省蔵さん叙勲伝達式●15日、ピーマン販売額5億円達成記念式典●16日、防犯協会パトロール出陣式●25日、日高中部消防組合定例会●26日、担い手育成支援対策事業補助金目録交付式●28日、新冠消防団年末特別警戒陣中巡視

1月●6日、日高中部消防組合新冠消防団及び消防署新冠支署連合出初式●11日、功労賞・教育賞・教育奨励賞表彰式、農水新冠賞・森みつ少年少女文芸賞授与式、成人式●16日、ホッカイドウ競馬に係る緊急要望(札幌市)●22日、北海道河川委員会(札幌市)●26日、北海道人口減少問題有識者会議(札幌市)●28日、特別交付税に関する要望(札幌市)

## 人のうごき

(平成27年1月末現在)

人口	5,722人	(前月比)	-13人
男	2,754人	(前月比)	-4人
女	2,968人	(前月比)	-9人
世帯	2,688世帯	(前月比)	-9世帯